

## 国立大学法人神戸大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>VIII 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画</p> <p>1. 重要な財産を譲渡する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明石団地の土地の一部及び附属明石中学校の建物の一部（兵庫県明石市山下町358番16号、土地6,118.95㎡及び建物3,245.83㎡）を譲渡する。</li> <li>・山の街団地の土地及び建物（兵庫県神戸市北区緑町1丁目2番3号、土地243.84㎡及び建物260.76㎡）を譲渡する。</li> <li>・宝塚団地の土地及び建物（兵庫県宝塚市武庫山1-7、土地1,002㎡及び建物1,251㎡）を譲渡する。</li> <li>・鈴蘭台団地の土地及び建物（兵庫県神戸市北区鈴蘭台西町3-12-57、土地2,905㎡及び建物2,040㎡）を譲渡する。</li> <li>・ひよどり台団地の土地及び建物（兵庫県神戸市北区ひよどり台3-6、土地6,344㎡及び建物3,394㎡）を譲渡する。</li> <li>・深田団地の土地及び建物（兵庫県神戸市灘区深田町1-1-25、土地421㎡及び建物395㎡）を譲渡する。</li> <li>・淡路2団地の土地及び建物（兵庫県南あわじ市松帆古津路970-68、土地7,681㎡及び建物1,643㎡）を譲渡する。</li> </ul>	<p>VIII 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画</p> <p>1. 重要な財産を譲渡する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明石団地の土地の一部及び附属明石中学校の建物の一部（兵庫県明石市山下町358番16号、土地6,118.95㎡及び建物3,245.83㎡）を譲渡する。</li> <li>・山の街団地の土地及び建物（兵庫県神戸市北区緑町1丁目2番3号、土地243.84㎡及び建物260.76㎡）を譲渡する。</li> <li>・宝塚団地の土地及び建物（兵庫県宝塚市武庫山1-7、土地1,002㎡及び建物1,251㎡）を譲渡する。</li> <li>・鈴蘭台団地の土地及び建物（兵庫県神戸市北区鈴蘭台西町3-12-57、土地2,905㎡及び建物2,040㎡）を譲渡する。</li> <li>・ひよどり台団地の土地及び建物（兵庫県神戸市北区ひよどり台3-6、土地6,344㎡及び建物3,394㎡）を譲渡する。</li> <li>・深田団地の土地及び建物（兵庫県神戸市灘区深田町1-1-25、土地421㎡及び建物395㎡）を譲渡する。</li> <li>・淡路2団地の土地及び建物（兵庫県南あわじ市松帆古津路970-68、土地7,681㎡及び建物1,643㎡）を譲渡する。</li> </ul>	

現 行	変 更 案	変更理由
	<p>・ <u>五宮団地の土地及び建物（兵庫県神戸市兵庫区五宮町12-12、土地347.10㎡及び建物293㎡）を譲渡する。</u></p> <p>・ <u>踊松団地の土地及び建物（兵庫県神戸市東灘区深江本町4-1、土地1,170.87㎡及び建物380㎡）を譲渡する。</u></p> <p>・ <u>六甲台町1番24、59番1地先の土地（兵庫県神戸市六甲台町1-1、土地59㎡（里道））を譲渡する。</u></p>	<p>「学生宿舎、職員宿舎等の活用基本方針（令和4年3月29日学長制定）」に基づく整理統合に伴い廃止した当該宿舎を譲渡するため。また、既に廃止決定及び廃止している職員宿舎であり、売却したとしても、国立大学法人神戸大学の業務運営上支障がないため。</p> <p>「学生宿舎、職員宿舎等の活用基本方針（令和4年3月29日学長制定）」に基づく整理統合に伴い廃止した当該宿舎を譲渡するため。また、既に廃止決定及び廃止している職員宿舎であり、売却したとしても、国立大学法人神戸大学の業務運営上支障がないため。</p> <p>令和5年9月に採択された令和5年度大学・高専成長分野転換支援基金助成金により令和6年度着工を予定している建物新設に伴う環境整理において、学内を通る里道の一部が建設予定地に含まれることから、神戸市と協議のうえ等面積の土地交換による当該里道の付け替えをおこなうため。また、譲渡予定部分および交換後部分はともに歩道部分であり、譲渡したとしても歩行道としての機能を損なうものではなく、また国立大学法人神戸大学の業務運営上も支障がない。</p>

現 行		変 更 案		変更理由
別表1 学部、研究科等及び収容定員		別表1 学部、研究科等及び収容定員		
学部	文学部 400人 国際人間科学部 1,500人 法学部 760人 経済学部 1,120人 経営学部 1,080人 理学部 662人 医学部 1,337人 工学部 2,300人 農学部 660人 海事科学部 (R3募集停止) 0人 海洋政策科学部 820人  (収容定員の総数) 10,639人	学部	文学部 400人 国際人間科学部 1,500人 法学部 760人 経済学部 1,120人 経営学部 1,080人 理学部 662人 医学部 1,337人 工学部 2,300人 農学部 660人  海洋政策科学部 820人  (収容定員の総数) 10,639人	令和3年度募集停止により令和6年度の収容定員が0人となるため。

現 行		変 更 案		変更理由	
研究 科等	人文学研究科	148人	人文学研究科	148人	<p>医学研究科博士課程の入学定員増のため。</p> <p>保健学研究科博士課程前期課程の入学定員増のため。</p> <p>大学・高専機能強化支援事業に選定されたことに伴うシステム情報学研究科博士課程前期課程の入学定員増のため。</p>
	国際文化学研究科	139人	国際文化学研究科	139人	
	人間発達環境学研究科	229人	人間発達環境学研究科	229人	
	法学研究科	368人	法学研究科	368人	
	経済学研究科	226人	経済学研究科	226人	
	経営学研究科	336人	経営学研究科	336人	
	理学研究科	325人	理学研究科	325人	
	医学研究科	504人	医学研究科	584人	
	保健学研究科	203人	保健学研究科	233人	
	工学研究科	758人	工学研究科	758人	
	システム情報学研究科	196人	システム情報学研究科	226人	
	農学研究科	309人	農学研究科	309人	
	海事科学研究科	183人	海事科学研究科	183人	
	国際協力研究科	209人	国際協力研究科	209人	
	科学技術イノベーション研究科	110人	科学技術イノベーション研究科	110人	
	(收容定員の総数)		(收容定員の総数)		
修士課程・博士前期課程	2,556人	修士課程・博士前期課程	2,616人		
博士後期課程	909人	博士後期課程	909人		
一貫制博士課程	400人	一貫制博士課程	480人		
専門職学位課程	378人	専門職学位課程	378人		

現 行		変 更 案		変 更 理 由
別表 2 教育関係共同利用拠点		別表 2 教育関係共同利用拠点		
教育関係共同利用拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>内海域の海洋生物・生態系と環境管理を学ぶ教育共同利用拠点</u> (神戸大学内海域環境教育研究センターマリンサイト)</li> <li>・ <u>農場と食卓をつなぐ先端農業フィールド教育拠点</u> (大学院農学研究科附属食資源教育研究センター)</li> <li>・ <u>海洋分野に関わる海事技術・海洋環境・ヒューマンファクタを学ぶ海上アクティブラーニング教育環境の共同利用拠点</u> (大学院海事科学研究科附属練習船海神丸)</li> </ul>	教育関係共同利用拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>閉鎖性海域の生態系・環境と人間社会とのかかわりについて学ぶ教育共同利用拠点</u> (内海域環境教育研究センターマリンサイト)</li> <li>・ <u>農場と食卓をつなぐ先端農業DXフィールド教育拠点</u> (大学院農学研究科附属食資源教育研究センター)</li> <li>・ <u>海洋政策・海事技術とヒューマンファクタ・沿岸環境を網羅する海上アクティブラーニング教育環境の共同利用拠点</u> (大学院海事科学研究科附属練習船海神丸)</li> </ul>	<p>令和6年度の再認定時に提供する教育プログラムを深化させたことに伴い、拠点の名称を変更したため。</p> <p>令和6年度の再認定時にスマートデジタル機器を活用した実習を一層充実させたことに伴い、拠点の名称を変更したため。</p> <p>令和6年度の再認定時に提供する教育プログラムを拡充させたことに伴い、拠点の名称を変更したため。</p>